

SFTPサーバご利用の手引き

2022年11月22日 3.02版

- ☑ 本書の著作権は「GMOペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

目次

1.	概要	4
1.1.	安全なデータ授受の実現について	4
1.2.	SSHクライアントアプリケーションの入手.....	4
1.3.	留意事項.....	5
2.	ネットワークの設定とログイン	6
2.1.	接続.....	6
2.2.	ファイル授受方法	6
2.3.	認証方法.....	6
付録1.	利用申込書記入例.....	9
付録2.	「環境設定のお知らせ」の見本	10

1. 概要

1.1. 安全なデータ授受の実現について

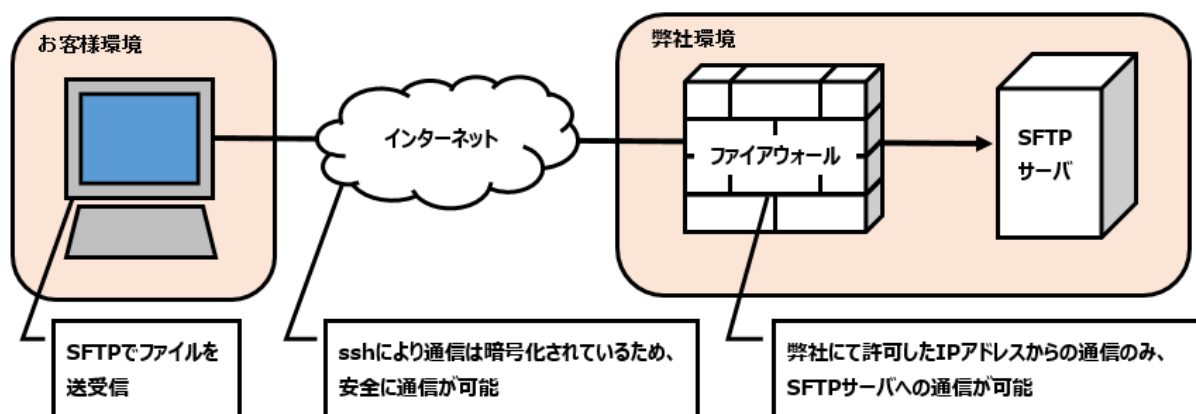
クレジットカード情報を含んだデータを送受信する際、telnetやFTPなどの暗号化されていないネットワーク通信を使用することは、セキュリティ上問題があります。安全なデータ授受の実現のためには「暗号化された通信経路」と「暗号化された通信経路上でのデータ授受を行う仕組み」が必要です。

弊社では、SSH(Secure Shell)にてネットワーク通信の暗号化を実現し、SFTP(Secure File Transfer Protocol)にて暗号化された通信経路でのデータ授受を実現しています。

またデータ授受を行うサーバへのアクセスについても、ファイアウォールを設置することで、弊社にて許可されたお客様のみがサーバへアクセスできるようにしています。

弊社間とのデータ授受の仕組みにつきましては、以下の「SFTPサーバへの通信イメージ」も参照ください。

■ SFTPサーバへの通信イメージ



1.2. SSHクライアントアプリケーションの入手

弊社SFTPサーバに対して通信を行うために、お客様にはSSHクライアントアプリケーションをご用意いただきます。弊社からSSHクライアントアプリケーションの提供はおこなっておりません。

SSHにはssh1とssh2の2つのバージョンがあり、弊社SFTPサーバはssh2を使用しています。

お客様はssh2のクライアントをご用意ください。

クライアントには商用、フリーどちらでもお使いいただけますが、フリーのクライアントを使用する場合、後述する公開鍵認証の際に公開鍵の変換が必要となります。

1.3. 留意事項

弊社SFTPサーバをご利用いただくにあたり、ご留意いただきたい事項は以下の通りです。

1. ファイル格納から90日経過したファイルについては事前告知なく弊社にて削除を実施します。
2. サーバーメンテナンスは20:30～21:30に事前告知なく実施する場合があります。
3. 接続元のIPアドレスが変更となる場合は、弊社担当営業までご連絡ください。
4. 接続元として使用しなくなったIPアドレスがある場合は、弊社担当営業までご連絡ください。
5. 別途定めるファイル名ルールに従って運用ください。

規定のファイル名と異なるファイル名を定められた場合は、正常な処理がなされない場合があります。

6. 名義貸しその他名目の如何を問わず貴社以外の第三者に利用させることを禁止します。
7. 弊社とのファイル授受以外の目的で利用することを禁止します。
8. 上記に違反し、貴社に損害が生じたとしても、弊社は一切の責任を負いません。

2. ネットワークの設定とログイン

2.1. 接続

弊社SFTPサーバへの接続にはインターネット接続をご利用いただけます。
弊社側の接続許可設定のため、お客様環境のIPアドレスをSFTP利用申込時に「SFTPサーバ利用申込書」にて通知いただく必要があります（参照：付録1）。
接続許可設定完了後、「環境設定のお知らせ」を発行し、IPアドレス、ログインID、及びパスワードなど、接続に必要な情報をお知らせ致します（参照：付録2）。

2.2. ファイル授受方法

SSHクライアントアプリケーションの多くは、ファイル転送方法としてSFTPとSCPの両方を選択できますが、弊社SFTPサーバでは、SCPによるファイル転送要求は受け付けない設定にしております。
このため、弊社SFTPサーバとの間でファイル転送を行う際は、SFTPコマンドをご利用ください。

2.3. 認証方法

弊社SFTPサーバへログインする際の認証方法として、パスワード認証または、公開鍵認証のいずれかをご利用いただけます。

1. パスワード認証

ログインを行う都度、パスワードを入力いただく認証方式です。
弊社より発行する「環境設定のお知らせ」に記載されているログインID・パスワードを使用して、弊社SFTPサーバへログインしてください。

2. 公開鍵認証

「公開鍵」と「秘密鍵」のペアを作成し、SFTPサーバに「公開鍵」を配置することで、「秘密鍵」を保持する端末からの接続認証を行う方式です。以下の方法により、パスワードを入力することなく、公開鍵認証により弊社SFTPサーバへログインすることができます。

※次ページに続きます

① 「公開鍵」と「秘密鍵」の作成

お客様の環境にて「公開鍵」と「秘密鍵」のペアを作成してください。

弊社では商用 SSH を使用しております。そのため、お客様環境にてフリーの ssh クライアントをご利用の場合、公開鍵の変換が必要となります。

お客様環境にて ssh-keygen コマンドで認証用の鍵を生成いただいた後、商用 SSH 形式の鍵に変換していただきます。

<実行例>

鍵の生成

```
$ ssh-keygen
```

⇒ ホームディレクトリの .ssh ディレクトリ配下に秘密鍵と公開鍵が

作成されます。デフォルトでは RSA 形式で以下のファイルが作成されます。

秘密鍵 : id_rsa

公開鍵 : id_rsa.pub

公開鍵の変換（フリーのSSHクライアントをご利用の場合のみ）

```
$ ssh-keygen -e -f ~/.ssh/id_rsa.pub > ~/.ssh/id_rsa_ssh2.pub
```

② 弊社 SFTP サーバへの「公開鍵」の配置

SFTP コマンドもしくは SSH の仕組みを利用したファイル転送アプリケーション（WinSCP など）を使用し、弊社 SFTP サーバへログインします。ログインの際には、弊社より発行する「環境設定のお知らせ」に記載されているログイン ID・パスワードを使用してログインしてください。

ログイン後、ホームディレクトリに .ssh2 ディレクトリを作成し、①で作成した変換後の公開鍵を配置してください。

③ authorization ファイルの設定

②で配置した公開鍵名を記述した authorization ファイルを .ssh2 ディレクトリ配下に配置します。

<記載例>

authorization ファイルの記載例（公開鍵名=id_rsa_ssh2.pubの場合）

```
Key id_rsa_ssh2.pub
```

※次ページに続きます

④ パーミッションの設定

②、③で配置したディレクトリとファイルのパーミッションを変更します。

<変更例>

```
$ chmod 700 ../.ssh2
```

```
$ chmod 600 id_rsa_ssh2.pub
```

```
$ chmod 600 authorization
```


付録1. 利用申込書記入例

本番 SFTPサーバ利用申込書（新規）

記入例

■申込日	20XX/1/1
※1	※お申込み後、約1〜2週間での利用開始になります
■ご利用目的	<input checked="" type="radio"/> マルチペイメント <input checked="" type="checkbox"/> 継続課金 <input checked="" type="checkbox"/> 口座振替 <input checked="" type="checkbox"/> 都度決済 <input type="checkbox"/> 一括決済 <input type="radio"/> 送金サービス <input type="radio"/> 特殊利用 ()
■オプション利用	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="checkbox"/> 一括オゾン <input checked="" type="checkbox"/> 取引配信 <input type="checkbox"/> 自動洗替 <input type="checkbox"/> 申込自動連携 <input type="checkbox"/> 属性確認
■加盟店ご担当者様	
会社名	GMOペイメントゲートウェイ株式会社
しめい	けっさい たろう
氏名	決済 太郎
TEL	99-9999-9999
Email	xxxx@yyy.zzz
■接続元情報 ※2	
希望アカウント名 ※3	
第一希望	gmopg
第二希望	gmo-pg
第三希望	gmo-pg-corp
SFTPサーバへ接続するIPアドレス	
	〇〇〇〇
	△△△△
	I ページ

設定期間は申込をいただいてから最短で2週間程度となります。

マルチペイメント以外のご使用の場合はご利用サービス名をご記入ください。

ご担当者様の情報をご記入ください。

貴社の希望するアカウント名を記載ください。ただし、ご希望に添えない場合や一部加工をさせていただく場合があります。

貴社環境のグローバルIPをご記入ください。IPは複数指定可能です。ただし、可能な限り接続いただく環境のみのIPをご提示ください。

- ※1
- ・申込書記入日を入れてください。
- ※2 接続制限について
- ・弊社では接続元情報を使用して接続制限を行っております。接続元のグローバルIPアドレスをご記入下さい。(複数可)
 - ・接続元情報が変更になる場合は、お手数ですが弊社営業担当までご連絡ください。
- ※3 希望アカウント名について
- ・第三希望までご記入ください。ご記載なき場合は弊社にて決定いたします。
 - ・弊社のシステム管理の都合上、ご希望に添えない場合や一部加工をさせていただく場合があります。

- <ご留意事項>
- 1.ファイル格納から90日経過したファイルについては事前告知なく弊社にて削除を実施します。
 - 2.サーバーメンテナンスは20:30~21:30に事前告知なく実施する場合があります。
 - 3.接続元のIPアドレスが変更となる場合は、弊社担当営業までご連絡ください。
 - 4.接続元として使用しなくなったIPアドレスがある場合は、弊社担当営業までご連絡ください。
 - 5.別途定めるファイル名ルールに従って運用ください。
規定のファイル名と異なるファイル名を定められた場合は、正常な処理がなされない場合があります。
 - 6.名義貸しその他名目の如何を問わず貴社以外の第三者に利用させることを禁止します。
 - 7.弊社とのファイル授受以外の目的で利用することを禁止します。
 - 8.上記に違反し、貴社に損害が生じたとしても、弊社は一切の責任を負いません。

見本

SFTPサーバ設定のお知らせ

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素より格段のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
 御社のSFTPシステム環境の設定にあたり、以下の通り設定事項をお知らせいたします。
 設定の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

設定環境	SFTPクライアントアプリケーション(SFTPサーバ)
IPアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
ポート	22

本紙記載の弊社グローバルIPへ接続してください。

設定事項		
完了日	20XX年XX月XX日	
インターネット接続設定		
設定 IP	○.○.○.○	新規
	×.×.×.×	新規
ログインID	gmopg	
パスワード	XXXXXXXX	

弊社にて許可設定を実施した貴社グローバルIPを記載いたします。

記載のログインID、パスワードにて弊社SFTPサーバに接続してください。

改訂履歴

2016年06月24日 - 3.00版

- 新規作成

2018年07月03日 - 3.01版

- 「3.ファイル授受手順」を他ドキュメントに記載のため削除

2022年11月22日 - 3.02版

- 「1.2. SSHクライアントアプリケーションの入手」の記載修正
- 「1.3. 留意事項」を追加
- 「2.3. 認証方法」の記載修正
- 「付録1.」「付録2.」を現フォーマットにあわせ修正